職種：製造技術　　職務：模型管理

【概要】

　　鋳物を製造するための模型の管理や補修を行う仕事。

【仕事の内容】

　　製品製造に際して製作された模型（木型や金属模型（金型））を保管・管理していく作業を「模型保守」といい、模型の損耗現象の見極めを行い、模型の寿命判定を行って、必要に応じて模型の補修やメンテナンスを行う。

【求められる経験・能力】

1. 学卒（新卒）採用により入職するケース、経験者（中途）採用により入職するケースなど、様々である。幅広い知識が求められる仕事であるため、中途採用の場合には、ものづくりの現場を経験していることが要求されることがある。
2. 模型の摩耗現象に精通し、消耗具合を見極めて正確に模型の寿命を判定したり、補修の必要性や補修に必要な各種の加工スキルを身につけていることが要求される。
3. 鋳造業や鋳造製品に対する興味や関心を持っていること、自身の技能レベル向上への意欲を持っていることなどが挙げられる。

【関連する資格・検定等】

* 技能検定〔厚生労働省　職業能力開発促進法〕

鋳造（鋳鉄鋳物鋳造作業・鋳鋼鋳物鋳造作業・軽合金鋳物鋳造作業・銅合金鋳物鋳造作業）（特級・１級・２級）

　・一般社団法人日本鋳造協会認定　鋳造カレッジ（鋳造技士）

* 労働安全衛生資格（作業主任者、免許等）、消防法の危険物取扱資格
* 特別教育を必要とする危険有害業務（労働安全衛生法59条3項、労働安全衛生規則36条）

・ビジネス・キャリア検定試験（生産管理プランニング１級～３級、生産管理オペレーション１級～３級）〔中央職業能力開発協会〕　など

【厚生労働省編職業分類（小分類）との対応】

５２１　製銑工、製鋼工

５２３　鋳物製造工